

下北沢に誕生した音楽療育スクール 「トウーコーダ」

発達が気になるお子さまを音楽のちからで未来へつなぐ。

あらゆるスペシャリスト講師が在籍。安全、安心の療育体制。



音楽療育 **toocoda**

toocoda(トウーコーダ)は「音楽による情操教育」により「楽しい！」を見つける場所です。

このようなお悩みありませんか？「子どもの音楽好きをもっと伸ばしたい」「言葉の発達がゆっくり」「感情のコントロールが苦手」「障がいがあっても通いやすいスクールがない」そのお悩みを toocoda で解決しましょう！

子どもたちの楽しいという感情を引き出すとともに、5つの効果(脳の活性化、言語能力の向上、コミュニケーション能力や社交性の向上、ストレス解消、自己肯定感や自己表現の向上)を引き出していきます。

toocoda とは

to coda とは音楽用語で、「コーダに飛ぶ」という意味があります。

too cute、too fine などたくさんの too をもつ子ども達と一緒に、様々な事を感じ成長し、次の素晴らしいネクストステージに飛びたってってもらいたいと願いを込めて名付けました。

支援級・特別支援学校に通うお子様、何らかの理由で学校に通えてないお子様、6歳(小学校1年生)～25歳までの愛の手帳をお持ちの方をお預かりする音楽療育スクールです。

Toocoda の3つの強み

- ① レベルの高い講師陣
- ② 国家資格者のサポート
- ③ 可能性を広げる

トゥーコーダの **3** つの強み



レベルの高い講師陣

プロアーティストや音楽療法士による専門知識や経験を活かしたレッスンで社会に必要な力を育みます！



国家資格者のサポート

保育士、言語聴覚士といったその道のプロがお子さんに寄り添った関わりをします！安心して預けられる！



可能性を広げる

個性を伸ばし活躍できる場など様々な選択肢を考え提供します。イベント、音楽祭の参加やオリジナルムービー作成など常に新しい視点やアイデアを取り入れ積極的にアプローチしていきます。

音楽療育とは・・・

歌や楽器を演奏する、音楽を聴くなど音楽の楽しい遊びを通して、障害や発達に心配がある子どもたちの発達を促す療育方法です。「音」という共通言語で、様々な感情を共有し気持ちを伝えられるツールになるとしたら素晴らしい不是吗？音楽が与えてくれる喜びを受け止めて心豊かにお子さんの「楽しい！」気持ちや可能性を広げましょう！

音楽療育には5つの効果や期待があります。

音楽療育は楽しみながら心と体の健康を促進し、コミュニケーション能力や自己表現、社交性の向上、ストレス発散、自己肯定感や自己表現の向上などの効果が期待できます。



脳の活性化 音楽を聴いたり歌ったりすることで、聴覚や運動神経などの脳の領域が刺激され、脳の活性化が促されます。



言語能力の向上 音楽には言語と密接な関係があり、歌を通じて言葉や発音の練習ができます。これにより、言語能力の向上が期待されます。



コミュニケーション能力や社交性の向上 音楽を通じてコミュニケーションを取ったり、自己表現をしたりすることで、コミュニケーション能力や社交性が向上します。



ストレス解消 音楽を聴くことでリラックスしたり、感情を表現したりすることができます。ストレスを解消することで心身の健康を促進する効果が期待されます。



自己肯定感や自己表現の向上 音楽を通じて自己を表現し、自己肯定感を高めることができます。自己表現の機会が増えることで、自己の存在や価値を認めることができるようになります。



その他の取り組み

第九クラス

年末の風物詩でもある
ベートーベンの第九を
みんなで歌いましょう。

講師は
新村まどか先生
障害も年齢も関係なく、
インクルーシブなクラスを目指します。
年末に向けてみんなで
声を出して日々に彩りを！



音楽療法セミナー



音楽療法の視点から学ぶ音楽の楽しみ方
セミナーを7月28日に開催します。前半は
「音楽療法ってどんなことするの？」など先生
にお話しいただき、後半は実際にミュージシャン
をお招きし一緒にセッションしていきます。

講師は伊藤マミ先生

障害と音楽への理解を一緒に深めましょ
う。

代表あいさつ

20年のボイストレーナー経験を経て、2019年石川県立いしかわ特別支援学校に音楽科教員として勤務。その後、東京都立青鳥特別支援学校で教員として勤務し、2024年3月にtoocoda立ち上げのため退職。

そして、私が今回toocodaを立ち上げようと思ったのは、以下の三つの経験に基づいています。

一つ目は、障害のある生徒たちに音楽を教えたことです。

廊下ですれ違うたびに「先生、音楽楽しみ!」と声をかけてくれる姿がありました。しかし、彼らが触れる音楽は主にテレビやスマートフォンからの音楽で、障害があるが故にライブやコンサートに行く機会が少なく、生の楽器の音やグルーブを体験することができる場がほとんどなかったのです。

二つ目は、障害児の生活についてです。

特別支援学校の高等部では、卒業後の「仕事」に対する指導に重点を置いていますが、「余暇」に対する指導をしたくても、業務が多く十分な時間を割くことができない現状がありました。障害児が主体的に趣味や楽しむ機会を見つけることは難しいので、誰かのサポートが必要なのではないかと感じました。

三つ目は、感情表現が苦手な子どもが多く、自分の気持ちを上手に表現できないことが原因でかんしゃくを起こす場面も見てきました。

私たちがそうですが、

- ・気持ちをわかってもらえない
- ・何を考えているのかわからない

ということは様々なボタンのかけ違いを起こしてしまいます。特に彼らは高校卒業後、就労先で自己表現の壁にぶつかりうまくコミュニケーションが取れず早期退職に繋がってしまうケースもあります。作業能力はあるのに自己表現が苦手なことを理由に就労先を失うなんて勿体無い!!!

以上三つの経験から、音楽をツールに、自己表現が苦手な子どもたちが、余暇を楽しみ、学べる場所をつくろうと思いました。

音楽にはさまざまな壁を超えた素晴らしい効果と可能性があります。

子どもたちが将来豊かな人生を送るために、彼らとともに常に進化を続ける音楽療育スクールでありたいと考えています。

toocoda で一緒に「楽しい」を見つけましょう！